

サンフロンティア不動産

Sun Frontier Fudousan Co., Ltd. Business Report

第22期 株主通信

2020年4月1日～2021年3月31日

証券コード:8934



SUN FRONTIER

第22期の総括

コロナ禍で前年比減少したものの、利益は期初予想を上方修正し達成

株主の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。また、このたびの新型コロナウイルス感染症に罹患された方々や感染拡大により影響を受けている皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、医療従事者の皆様に心から感謝申し上げます。

さて、2021年3月期は、新型コロナウイルスの感染拡大によって社会経済環境が激変いたしました。当社グループでは、お客様の声を頼りに、自らを素早く柔軟に変化させながら、お困りごとと解決力を磨き高め続け、事業を展開してまいりました。

当期の業績は、売上高59,632百万円(前期比18.6%減)、営業利益7,912百万円(同52.3%減)、経常利益7,524百万円(同53.3%減)、親会社株主に帰属する当期純利益4,274百万円(同59.9%減)と、コロナ禍の影響により減益とはなりましたが、期初予想を上方修正したうえで、全て達成することが出来ました。

ひとえに、皆様のご支援の賜物と心より御礼申し上げます。配当につきましては、このような環境下にあっても変わらずにご支援いただいている株主様へ、安定的に利益還元させていただくべく、前期実績と同額の1株当たり42円とさせていただきます。

中期経営計画の見直し

定元の事業環境の変化およびアフターコロナの新常態を考慮し、中期経営計画の達成時期の見直しが必要との判断にいたしました。中期経営計画で掲げる定量目標は、当社グループの持続的な成長過程における一通過点として変えることなく、中期経営計画の最終年度を2025年3月期へ2年延長することといたしました。(中期経営計画の詳細はP03~04をご覧ください)

株主優待を拡充

2017年に株主優待制度を導入以降、大変ご好評をいただいておりますが、より一層ご利用いただきやすい制度とするため、「株主様ご優待割引券」とし拡充させていただきました。今年開業するホテルを含め、13のホテルでご利用いただけます。(株主優待制度の詳細は、P11~12をご覧ください)

不変の大方針

当社グループは引き続き、「利を求むるに非ず、信任を求むるにあり。変わるの自分、お客様視点でお困りごとを解決する、期待以上で応える!」の大方針のもと、不動産活用のプロフェッショナルとして「世界一お客様に愛され、選んでいただける不動産会社」を目指してまいります。

今後とも倍旧のご支援を賜りますよう、何卒よろしく御礼申し上げます。

2021年6月

サンフロンティア不動産株式会社

代表取締役社長

齋藤清一



写真前列左から、代表取締役社長 齋藤清一／代表取締役会長 堀口智顕
後列左から、取締役 二宮光広／専務取締役 山田康志／
取締役副社長 中村泉／取締役 本田賢二

連結業績ハイライト

(2020年4月1日～2021年3月31日)

売上高
596 億円
前期比 18.6%減

営業利益
79 億円
前期比 52.3%減

経常利益
75 億円
前期比 53.3%減

親会社株主に帰属する当期純利益

42 億円
前期比 59.9%減

重視する経営指標

経常利益率
12.6%

自己資本比率
52.3%

目次

株主の皆様へ 01

中期経営計画の進捗 03

ビジョン・方針と経営の軸 06

事業別トピックス

オフィスビル事業 07

果敢に挑戦し
事業を伸ばした一年 09

株主優待制度 11

業績情報

事業別概要 13

財務ハイライト 14

会社情報 裏表紙

中期経営計画の進捗

中期経営計画の見直しについて

当社グループは、2019年3月期から2023年3月期までを対象とする5カ年の中期経営計画を推進しております。中期経営計画の初年度となる2019年3月期、続く2020年3月期は、計画を上回る進捗で順調に業績を伸ばしておりましたが、2020年初頭からの新型コロナウイルス感染症拡大に伴う影響で、当社を取り巻く事業環境が大きく変わりました。

こうした事業環境の変化および「アフターコロナ」の新常態を考慮し、コロナ禍の影響を受けた2021年3月期を起点に、持続的な成長軌道を再設定するため、中期経営計画の最終年度を2025年3月期へ2年延長させていただきます。新たに掲げる成長戦略と重視するポイントの下で、フローとストックのバランスの取れた事業構造を確立し、中期経営計画の最終年度以降も持続的に成長し続ける企業グループを目指してまいります。

■ 基本方針

「人が集まり、心を通わせ、社会の発展と人々の幸せを創出していく場」を提供する

オフィス事業

- ・「再生」により、再生産不可能な資源の無駄遣いをおさえ、カーボンニュートラルに貢献
- ・「都心」「中小型」「オフィスビル」に尖り、現場一貫のお客様視点で多様化するニーズを捉える
- ・デジタル技術等の新分野を活用し、未来に向けて繁栄し続ける街づくりに貢献

ホテル事業

- ・安心かつ癒しの時間と空間をご提供し、最高の笑顔を生み、人々の心を健やかにそして豊かにする

海外事業

- ・アジアの人々を幸せに、同志と共に
- ・住宅(マンション)の開発・販売・管理・仲介等に特化、地元の人々の住まいの質の向上を通じて街の発展に貢献

■ 重視するポイント

時代の変化を捉え、事業そして経営をアップグレードするために重視するポイント

- ① ESG 企業哲学「再生産不可能な資源の無駄遣いをおさえ、持続的な地球上の人類や動植物の繁栄に寄与する」に則り、社会課題と環境課題の解決に資する視点を今まで以上に事業展開へ取り入れるとともに、社会の範たる企業となるべく企業統治を行う。
- ② デジタル デジタル化推進室を立ちあげ、新技術の活用、変化への迅速な対応、ビジネスモデルの変革を起こすことに注力していく。
- ③ キャッシュフロー コロナ禍において「事業の継続」を方針に掲げ、現預金を重視して経営を行ってきた中、効果的に事業へ資金を投下し、計画的に回収することで、キャッシュの創出を強化していく。

中期経営計画 最終年度変更後の定量目標

当期実績

| 2021年3月期 実績 | |
|-------------|-------|
| 【実績】 | |
| 売上高 | 596億円 |
| 経常利益 | 75億円 |
| 当期純利益* | 42億円 |
| 【経営指標】 | |
| 経常利益率 | 12.6% |
| 自己資本比率 | 52.3% |
| ROE | 6.5% |

変更前目標

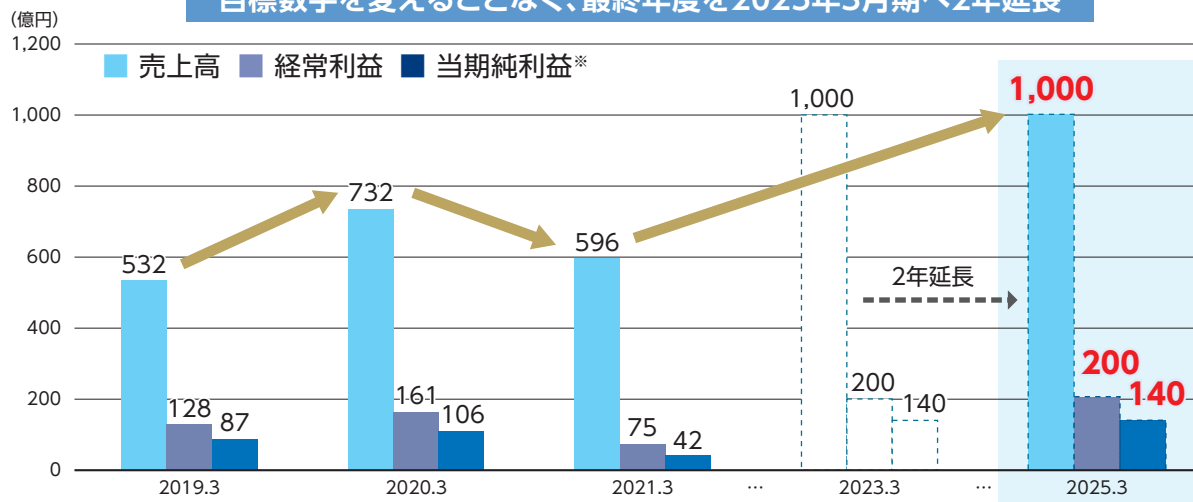
| 2023年3月期 目標 | |
|-------------|---------|
| 【計画】 | |
| 売上高 | 1,000億円 |
| 経常利益 | 200億円 |
| 当期純利益* | 140億円 |
| 【経営指標】 | |
| 経常利益率 | 20% |
| 自己資本比率 | 50% |
| ROE | 10%以上 |

変更後目標

| 2025年3月期 目標 | |
|-------------|---------|
| 【計画】 | |
| 売上高 | 1,000億円 |
| 経常利益 | 200億円 |
| 当期純利益* | 140億円 |
| 【経営指標】 | |
| 経常利益率 | 20%以上 |
| 自己資本比率 | 50%水準 |
| ROE | 10%以上 |

現行中計の最終年度変更

目標数字を変えることなく、最終年度を2025年3月期へ2年延長



ESG視点を強化し、企業哲学の実践を通して企業価値を高める

企業哲学

我々社員は仕事を通して知識・技能・人格を溢れる熱意で向上させ、不動産ストックの活用と流通に専念することにより、再生産不可能な資源の無駄遣いをおさえ、持続的な地球上の人類や動植物の繁栄に寄与する。

環境 (Environment)

CO₂の削減



- 環境と共生するビルの再生事業を通して、CO₂の削減を推進する
- 原状回復工事が要らないセットアップオフィスで資源の無駄遣いをおさえる

カーボンニュートラル



- ゼロカーボンに向けての電力調達に、再エネ導入推進(RE100)とカーボンニュートラル(森のでんき)に取り組む
- CO₂の吸収量によって認証されるJクレジット制度を活用した事業を開始



社会 (Social)

社会ニーズに応える



- 保育園や医療施設(リハビリ施設)の入居に合うビル開発を通して、社会ニーズに応える

地方創生



- 「日本を元気に!」をスローガンに、地方の観光活性化、雇用創出を促進

社会性に合う経営の推進

- 人材育成への注力、多様な人材が活躍できる体制・経営を推進



ガバナンス (Governance)

法令遵守

- ビルの再生を通して施工不良を是正、遵法性を確保し、安全で安心な建物を創出



ガバナンス強化

社外役員比率 41.7%

社外取締役比率 33.3%

- 幅広い知見や経験・多様性によって、健全な取締役会運営と、取締役会以外にも経営会議等へ参画し、経営の推進力を向上
- 指名報酬委員会の適切な開催・運営を通して、経営の健全性を確保



サンフロンティア不動産グループのビジョン・方針

ビジョン “世界一お客様に愛され、選んでいただける不動産会社”を目指します

お客様 ビルオーナー様、資産家、富裕層

本業 不動産再生と活用

大方針 “利を求むるに非ず、信任を求むるにあり”
変わるのは自分、お客様視点でお困りごとを解決する、期待以上で応える!

戦略

都心

中小型
オフィス

強み

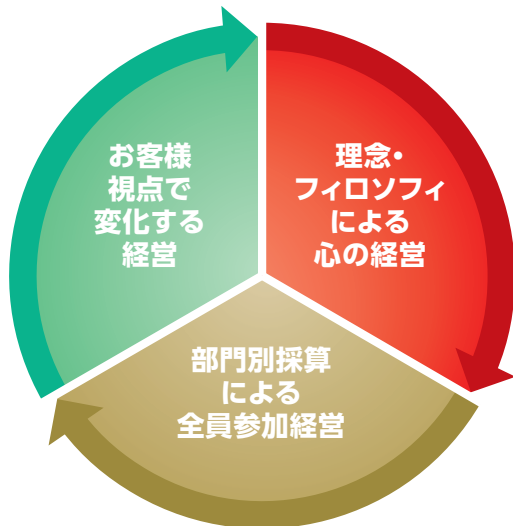
テナント
斡旋力

オペレー
ション力

ものづくり
力

不動産
再生企画力

サンフロンティア不動産グループの経営の3つの軸



当社は創業以来「利他」を社是としています。まず一番身近な仲間のために働き、お客様には仲間の力を結集して10倍の貢献を目指します。お客様に複合的で大きな幸せを提供することで、豊かな社会の実現に貢献します。

小集団部門別採算制度（アメーバ経営）を構築し、浸透させることにより、社員の採算意識を高め、一人ひとりが経営者意識をもって取り組む**全員参加経営**を推進しています。

お客様視点で全てを考え、自らが絶えず変化し、挑戦・創造・前進。「他を利することがビジネス」という理念のもと、各部門の連携を土台に、**連鎖複合型**で高い付加価値を創出します。

不動産
再生事例

「毎日を仕事日和に。」“働く”を“楽しく”するオフィス再生 ～THE WAVES AKIHABARA～

本物件では、従来、コンクリートに閉ざされ、駐車場として利用されていた1階フロアが、「心地よい自然の風が通り抜ける働く人の快適性と健康を追求したオフィス」へ生まれ変わりました。自然を採り込む環境や、抗菌・抗ウイルス等の対策で、自宅のような「安心感」と「快適性」を備え、心身ともに「健康」をサポートする場を生み出します。毎日を仕事日和に、“働く”を“楽しく”するオフィス再生に取り組んでいます。



Before



After

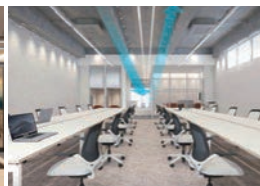
建物の東側に道路面からつながる「土間」と「縁側」のある1階オフィス。入口面の窓をフルオープンにするとオフィス内に心地よい自然の風が通り抜ける。伝統的な日本の生活スタイルを取り入れ、靴を脱いであがることもできる。



▲非接触アルコール消毒什器



▲キッチンがある1階オフィス



▲風が通り抜けるイメージ



▲掘りごたつ式の集中ブース(3階)



▲オープンエアの屋上ガーデン

【物件概要】 ビル名：THE WAVES AKIHABARA(ウェイブス秋葉原)
所在地：東京都千代田区東神田一丁目9番8号
構造：鉄骨造 陸屋根 地上9階
竣工：1985年3月(リノベーション竣工2021年1月)
用途：事務所
面積：敷地 422.81㎡(約128坪) 延床 2304.79㎡(約697坪)



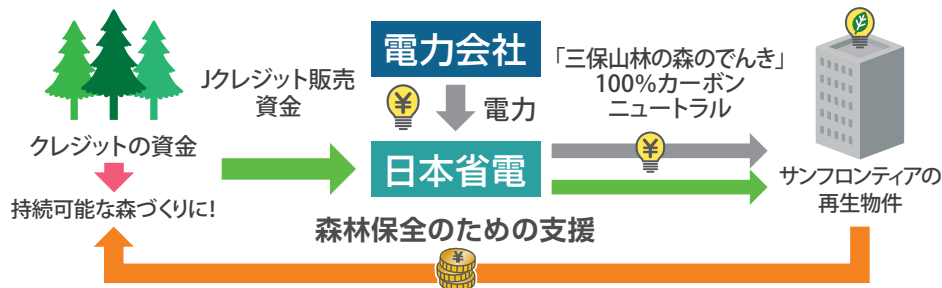
▲エントランス

不動産再生物件で100%カーボンニュートラルを実現 「森のでんき」

2020年12月より当社が手掛ける不動産再生事業(リプランニング®)において、新たに再生した物件の電力を森林由来の環境クレジットで調達し、100%カーボンニュートラルを実現する取り組みを開始いたしました。2021年6月末現在、4棟の当社再生物件でのカーボンニュートラルを実現しています。

「森のでんき」導入物件にご入居いただく企業様は、必然的に二酸化炭素排出量がゼロとなり、また、森林由来の電力をご利用いただいていることを、企業活動としてご報告いただくことも可能となる取り組みです。

神奈川県三保山林の森のでんき



「森のでんき」導入物件に
掲げているエンブレム



▲Biz SQUARE 築地



▲REGRARD NINGYOCHO



▲PORT ONE SHIMBASHI



▲Biz-ark 日本橋

「たびのホテル鹿島」開業



手軽に旅を楽しみたい旅人やビジネスで滞在する方へ向けた宿泊特化型ホテル「たびのホテル」の4号店として、茨城県神栖市に誕生しました。

当ホテルのテーマは「アットホームで心温かいホテル」。長期滞在でも自宅のように寛げるビジネスの拠点として、またアクティブな旅を楽しむ旅の拠点として、ご利用いただいています。

2020年4月

曜日オフィス「WEEK」誕生

「WEEK」は、曜日単位というカレンダーを縦割りにした全く新しい利用方式のシェアオフィスとして誕生しました。コロナ禍におけるリモートワークの定着やオフィスの在り



方が見直される中、人が集まるからこそ生まれるイノベーションを大切にする、週1回社員が集まる特別な時間をお過ごしいただける様々な工夫を凝らした全く新しい発想のオフィスです。第一弾の芝大門からスタートし、2021年7月には5拠点に拡大します。

2020年6月

2020年11月

佐渡・宿根木 北前船邸宅「あなぐち亭」開業



地方創生事業の一環として、新潟県で唯一の国の重要伝統的建造物群保存地区である佐渡島小木地区に位置する千石船の里 宿根木(しゅくねぎ)に、寛ぎと癒しのお食事処&カフェ「あなぐち亭」を開業しました。

江戸末期に建築された宿根木唯一の庭のある家で、歴史を感じながら美味しいお料理とこだわりのデザートをお楽しみいただけます。

「A YOTSUYA (エーヨツヤ)」開業



日本初となる、「アートで部屋を選ぶシェアオフィス」として、「A YOTSUYA」が誕生しました。新進気鋭の日本人アーティストが、シェアオフィス22室それぞれの部屋の壁面に描いた「ここにしかない」「世界でひとつだけ」の作品のあるオフィスです。

Brooklyn × Art × Coffeeをテーマに、淹れたてのコーヒーの香りが漂うクリエイティブなオフィスとして大好評いただいております。

小口所有商品第2号完売



不動産特定共同事業法に基づく不動産小口所有商品として募集しておりました第2号案件「神田神保町センタービル」が完売いたしました。当社が手掛ける東京都心部における中小型オフィスビルの不動産再生商品を1口100万円に小口化し販売しています。数十億円規模の都心の優良不動産への投資を500万円から投資いただくことが可能です。引き続き、小口所有商品のご提供を推進してまいります。

2020年12月

株式会社日本システムサービス 株式取得



当社会社であるSFビルメンテナンス株式会社を通じて、ビルの清掃事業を展開する株式会社日本システムサービスの発行済株式を100%取得いたしました。株式会社日本システムサービスは、1979年の創業以来、長年の実績を有し、東京都内442棟のビル清掃を受託しております。SFビルメンテナンス株式会社との事業における親和性が高く、都心の清掃事業における事業基盤を拡充いたします。

2021年1月

2021年2月

ウイルス感染対策オフィスオープン



当社が保有する「銀座クイント」の8階フロアに、名古屋大学医学部 平田 仁教授監修のウイルス感染対策を本格導入した次世代型セットアップオフィスオープンしました。一人当たりの執務面積を広げ、ソーシャルディスタンスの確保や、人が向き合わないデスクの配置を採用。また、マスクを着けたままで顔認証できるシステム、空気中に浮遊するウイルスを減少させる設備など、最新鋭の設備を導入いたしました。

株式会社コミュニケーション開発 株式取得



オフィスにおけるネットワーク工事、電話工事、内装工事や携帯基地局設置工事等を展開する株式会社コミュニケーション開発の発行済株式を100%取得いたしました。有線・無線LAN工事、電気配線・電話配線工事など、オフィスICT化に必要な不可欠な工事の分野で高度な技術と実績を有する企業を当社グループに迎え、通信環境などのソフトインフラにおける付加価値向上を目指しています。

株主優待制度

当社グループが運営する「心温かいホテル」を是非、ご体感ください。

株主様の日頃からのご支援に感謝を申し上げますとともに、当社グループの事業展開へのご理解を深めていただき、中長期的に当社株式を保有していただけますよう、株主優待制度を実施いたしております。

■ご利用方法

- 下記ホテルに直接お電話くださいませ。日々、宿泊価格は変動いたしますが、その日の販売ベストレートでご案内の上、ホテルでご精算の際にご利用いただけます。
(尚、本券のご利用はお電話で直接ご予約を頂戴した場合に限らせていただきます。)
- HIYORIオーシャンリゾート沖縄、およびコートヤード・バイ・マリオット大阪本町においては、ご宿泊されなくても館内レストラン、飲食施設でご利用いただけます。
- 1回あたりの「ご優待割引券」使用枚数に制限はございません。

この他、ご利用上の注意点につきましては、ご優待割引券裏面をご確認ください。

株主優待の内容

| 保有株数 | 保有期間 | ご優待の内容 | 枚数 |
|-----------------|------|------------------|----|
| 100株以上 300株未満 | — | ご優待割引券 1,000円 | 1枚 |
| 300株以上 500株未満 | — | ご優待割引券 5,000円 | 1枚 |
| 500株以上 1,000株未満 | — | | 2枚 |
| 1,000株以上 | | | 4枚 |
| 500株以上 1,000株未満 | 3年以上 | 4枚 | |
| 1,000株以上 | | 8枚 | |

■ご利用対象ホテル

- **HIYORIオーシャンリゾート沖縄**
沖縄県国頭郡恩納村仲泊1055-1
Tel: 098-965-1600
- **HIYORIチャプター京都 トリビュートポートフォリオホテル**
京都府京都市中京区河原町通二条上る清水町341
Tel: 075-221-3220
- **日和ホテル舞浜**
千葉県浦安市東野2-25-8
Tel: 047-390-7300
- **日和ホテル大阪なんば駅前**
大阪府大阪市浪速区難波中3-1-2/3-2-1
Tel: 06-6643-5280
- **銀座 露天の湯 日和ホテル東京銀座EAST**
東京都中央区新富1-2-13
Tel: 03-3555-1230
- **たびのホテル飛騨高山**
岐阜県高山市松之木町13-1
Tel: 0577-36-1220
- **たびのホテル佐渡**
新潟県佐渡市千種113-12
Tel: 0259-58-8020
- **たびのホテル倉敷水島**
岡山県倉敷市水島西常盤町4-25
Tel: 086-444-2190
- **たびのホテル鹿島**
茨城県神栖市平泉東1-64-36
Tel: 0299-95-5990
- **たびのホテルlit宮古島 (6月開業予定)**
沖縄県宮古島市平良西里596
Tel: 0980-75-3100
- **たびのホテルlit松本 (7月開業予定)**
長野県松本市深志1-4-5
Tel: 0263-39-5050
- **コートヤード・バイ・マリオット大阪本町**
大阪府大阪市中央区南本町2-3-7
Tel: 06-6266-5580
- **佐渡リゾート ホテル吾妻**
新潟県佐渡市相川大浦548-1
Tel: 0259-74-0001



ご利用いただけるホテルの詳細は、こちらよりご覧ください

HIYORIオーシャンリゾート沖縄

— ご予約電話番号 —
098-965-1600



国内屈指のリゾートエリア沖縄県国頭郡恩納村において、「空港から一番近い恩納村リゾート」として那覇空港より車で約49分に位置し、海岸線のドライブを楽しみながらお越しいただける好立地に所在します。西海岸を一望する、視界を遮るものの無い高台に位置しており、どこからでも恩納村の美しい海を眺められることから、心晴れやかにゆったりとしたお時間をご堪能いただける、「全室サンセットオーシャンビュー&フラットテラス付きスイートルーム」のコンドミニウムホテルです。当ホテルのコンセプトは「沖縄日和 心晴れやかにくつろぐ沖縄時間」。美しく輝く紺碧の海と空を眺めながら日常の喧騒を忘れ、ゆったりと流れる時に身を任せる。そんな時間をぜひお愉しみください。

「HIYORIオーシャンリゾート沖縄」の特徴

1. 全室サンセットオーシャンビュー&フラットテラス付きスイートルーム
2. メインダイニングや鉄板焼ハウスのほかに、テラスやリビングでお楽しみいただけるインルームダイニングなど、ご滞在に合わせて7種類から選べる充実の食事シーン
3. サウナ付き露天風呂、ジャグジー付き室内プール、海とつながるようなインフィニティの屋外プール、旅の疲れを癒すエステサロン、気持ちよく汗を流すフィットネスジム、さらにコンビニエンスストアやファンクショナルーム(会議室)、天候を気にせず利用できる建物内駐車場などの充実の館内施設
4. コンドミニウムならではの上質なロングステイをかなえる、キッチン・冷蔵庫・食器・乾燥機付き洗濯機などの設備を室内に完備
5. 太平洋から昇る朝陽と東シナ海に美しく沈む夕陽のどちらも楽しむことのできる立地

所在地：沖縄県国頭郡恩納村仲泊1055-1

アクセス：那覇空港より車で約49分(沖縄自動車道 石川 I.C.より県道73号で西へ約7分)

総客室数：203室

面積：客室56.12㎡~90.46㎡/テラス14.40㎡~68.84㎡

付属設備：7種類のダイニング、屋外・屋内プール、露天大浴場、フィットネスジム、会議室、エステサロン、コンビニエンスストア、駐車場 他



▲外観

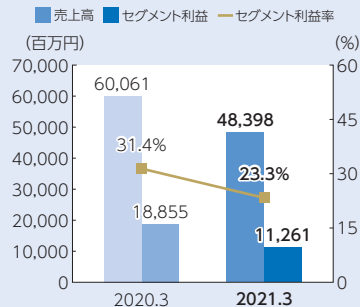


▲インフィニティテラス



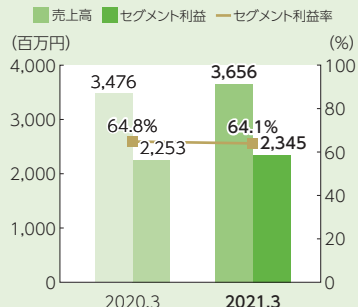
▲全室サンセットオーシャンビュー&フラットテラス付きスイートルーム。長期滞在に適した快適なベッド、キッチン、家電を完備

不動産再生事業



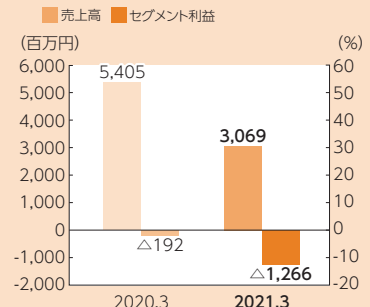
リブランニング事業では、コロナ禍による影響と、前期に物件売却が順調であったことからの反動で、販売棟数は23件と前期(43件)に比べ大きく減少。コロナ禍による経済活動の停滞により、リーシングに時間を要したことから事業期間は長期化しているものの、事業期間1年を目安に作り込む事業方針は変わらない。ホテル開発事業においては、「HIYORIオーシャンリゾート沖縄」の販売が順調に進捗。また、「日和ホテル舞浜」の売却が完了し業績に寄与。

不動産サービス事業



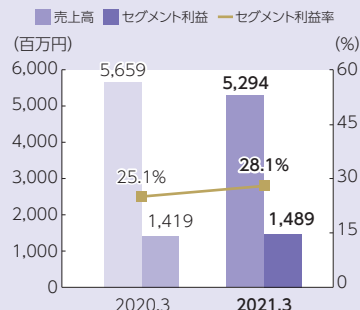
不動産サービス事業では、それぞれの現場で創意工夫を重ね培った専門性を持ち寄って協働し、連鎖的に付加価値を生み出すことで、リブランニング事業における高い収益性を創出する基盤にもなっている。プロパティマネジメント事業は受託棟数を伸ばし、ビルメンテナンス事業では、株式会社日本システムサービスをM&Aにて取得。売買仲介は案件成約を着実に積み上げ、賃貸仲介はリブランニング物件の商品化に寄与。

オペレーション事業



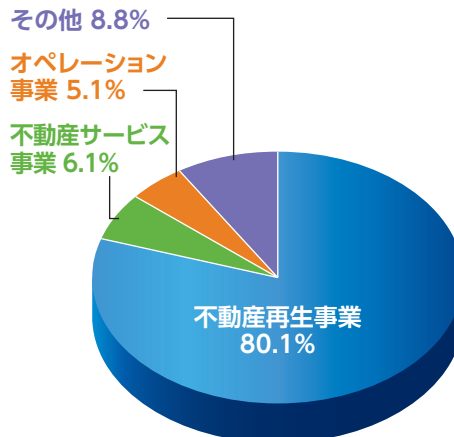
ホテル運営事業では、「HIYORIオーシャンリゾート沖縄」を2月に開業し、計16ホテル(2,295室)を運営。コロナ禍におけるインバウンド客の急激な減少、集客施設の閉鎖やイベントの中止、観光や出張の自粛等の影響もあり、都市部ホテルを中心に稼働率は著しく低下。貸会議室事業においては、オーダーメイドスペース等の時代の変化を捉えた新サービスの開発を進めることでお客様からのご要望に素早くお応えしたものの売上高、利益ともに減少。

その他



滞納賃料保証事業では、新規保証・再保証ともに取り扱い件数が堅調に推移し、業績は前期に比べ売上高、利益ともに増加。海外事業では、ベトナム・ダナンの高層分譲マンション「HIYORI Garden Tower」(306戸)が2019年12月に竣工。2020年1月から9月までの引き渡し分は当期に会計上計上となり、前期に比べ売上高は減少したものの増益。建設事業においては、前期の大型工事引き渡しの反動減により、売上高、利益ともに減少。

セグメント別売上高構成比

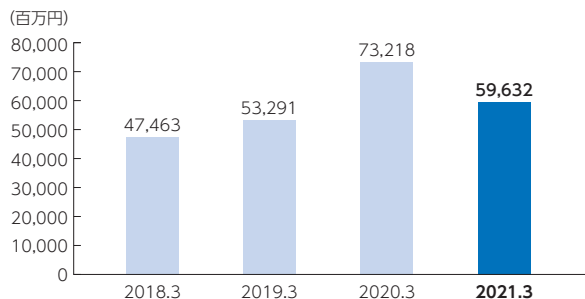


主要な事業セグメント・区分

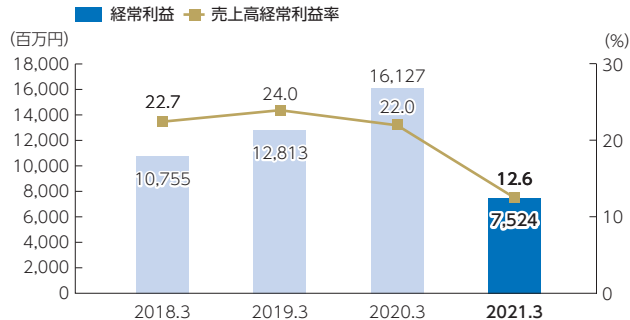
| | |
|-----------|---------------|
| 不動産再生事業 | リブランニング事業 |
| | 賃貸ビル事業 |
| | ホテル開発事業 |
| 不動産サービス事業 | プロパティマネジメント事業 |
| | ビルメンテナンス事業 |
| | 売買仲介事業 |
| | 賃貸仲介事業 |
| オペレーション事業 | ホテル運営事業 |
| | 貸会議室事業 |
| その他 | 滞納賃料保証事業 |
| | 海外事業 |
| | 建設事業 |

事業別業績に記載している「セグメント利益」は、売上総利益から支払利息、販売手数料、のれん償却等各事業で発生する固有の費用を差し引いて算出しています。

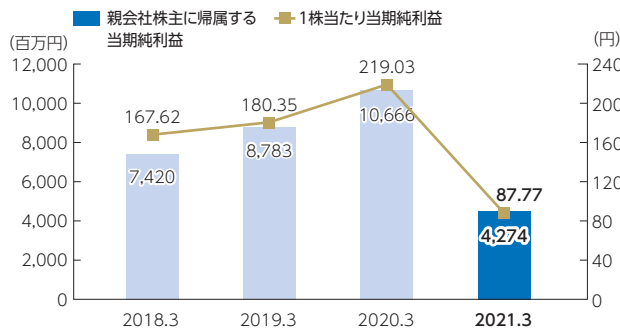
■ 売上高



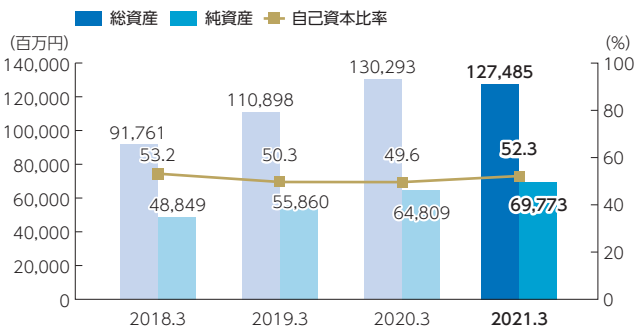
■ 経常利益・売上高経常利益率



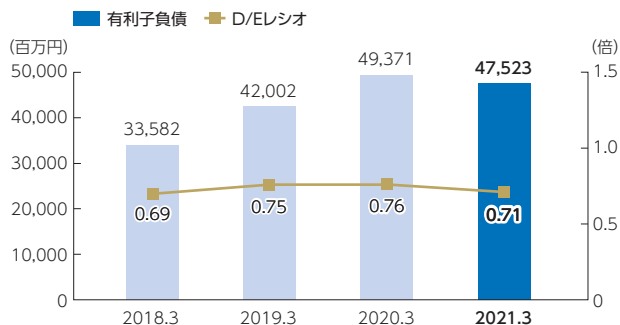
■ 親会社株主に帰属する当期純利益・1株当たり当期純利益



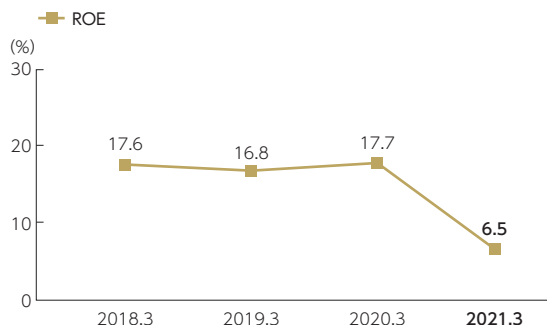
■ 総資産・純資産・自己資本比率



■ 有利子負債・D/Eレシオ※1



■ 自己資本利益率 (ROE※2)



※1 D/Eレシオは有利子負債/自己資本で計算され、財務の健全性を表す指標です。

※2 ROEは当期純利益/自己資本(期首期末平均)×100で計算され、資本の効率性を表す指標です。

財務情報の詳細はこちらをご覧ください



会社情報

(2021年3月31日現在)

株式情報

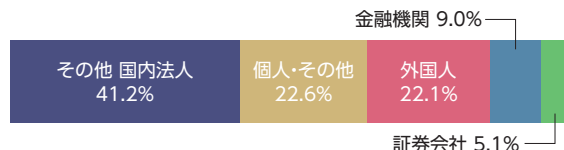
発行可能株式総数 91,200,000株
発行済株式数 48,755,500株
株主数 10,649名

■大株主の状況(上位10名)

| 株主名 | 持株数(株) | 持株比率(%) ^{※1} |
|---|------------|-----------------------|
| 株式会社報恩 | 17,957,500 | 36.83 |
| 堀口 智顕 | 3,013,800 | 6.18 |
| QUINTET PRIVATE BANK (EUROPE) S.A. 107704 | 2,340,900 | 4.80 |
| エスカワゴエ株式会社 | 1,566,400 | 3.21 |
| SMBC日興証券株式会社 | 1,442,800 | 2.96 |
| 日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口) | 1,250,400 | 2.56 |
| 株式会社日本カストディ銀行 (信託口) | 729,800 | 1.50 |
| STATE STREET LONDON CARE OF STATE STREET BANK AND TRUST, BOSTON SSBTC A/C UK LONDON BRANCH CLIENTS-UNITED KINGDOM | 594,300 | 1.22 |
| STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103 | 504,063 | 1.03 |
| STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505227 | 486,978 | 1.00 |

※1 小数点第3位を四捨五入して表示しています。
持株比率は、自己株式(144株)を控除して計算しております。
持株比率の計算上、株式給付信託(J-ESOP)の信託口として、
みずほ信託銀行株式会社が所有している当社株式56,500株を含めて計算しております。

■所有者別株主分布状況(株式数ベース)



株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月
上記の基準日 3月31日
公告掲載方法 電子公告(当社ホームページ)

ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。

株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
同事務取扱場所 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
お問合せ先 【ご照会専用ダイヤル】 ☎ 0120-288-324

会社概要

社名 サンフロンティア不動産株式会社(証券コード:8934)
本社 〒100-0006
東京都千代田区有楽町一丁目2番2号東宝日比谷ビル
TEL.03-5521-1301(代) <https://www.sunfrt.co.jp>
営業所 銀座店、日本橋店、小伝馬町店、神田店、麹町店、赤坂店、
浜松町店、新宿店、渋谷店、五反田店、横浜店
資本金 11,965百万円
従業員数 641名(連結)
役員 代表取締役会長 堀口 智顕
(2021年 代表取締役社長 齋藤 清一
6月22日現在) 取締役副社長 中村 泉
専務取締役 山田 康志
取締役 二宮 光広
取締役 本田 賢二
取締役(社外) 高原 利雄
取締役(社外) 久保 幸年
取締役(社外) 大久保 和孝
常勤監査役 品田 耕一
監査役(社外) 守屋 宏一
監査役(社外) 田中 英隆

社長執行役員 齋藤 清一^{※2}
副社長執行役員 中村 泉^{※2}
専務執行役員 山田 康志^{※2}
執行役員 二宮 光広^{※2}
執行役員 本田 賢二^{※2}
執行役員 小田 修平
執行役員 若尾 健二
執行役員 川西 健太郎
執行役員 平原 健志

※2 取締役との兼務を示しています。

主な連結子会社 SFビルサポート株式会社
SFビルメンテナンス株式会社
サンフロンティアスペースマネジメント株式会社
SFエンジニアリング株式会社
サンフロンティアホテルマネジメント株式会社
スカイハートホテル株式会社

